

ある読者からメールを頂きました。それは「山さん・すう」というタイトルについてです。「山下さん」は「さんすう」が「好き(すう記)」(記；書き続けて欲しい)ということだったら、「山さん・すう記」がピッタリくるのでは…という内容でした。本号から、即採用です。

単位の指導について

<単位記号の書き方を理解し、正しく教えよう>

★ 立体文字で書く

例；メートル → m *斜体「m」は質量になるのでダメ
 キロメートル → km
 デシリットル → dL

★ 数字と記号の間は、1文字か1/2文字分空けて書く

例；30m → 30 m 10kg → 10 kg

★ 接頭語との間は空けずに書く

例；cm → cm
 kg → kg

★ 間違いやすい例

65Kg → 65 kg
 50M → 50 m

* 接頭語

10^9	ギガ	G…巨人
10^6	メガ	M…大きい (メガマート)
10^3	キロ	k…1000倍
10^2	ヘクト	h…100倍
10^1	デカ	da…10倍の意味(デカピタC)
10^0	=1	
10^{-1}	デシ	d…1/10の意味
10^{-2}	センチ	c…1/100
10^{-3}	ミリ	m…1/1000
10^{-6}	マイクロ	μ …小さい

★ 単位が揃うと、計算(たし算)ができる。

2 m + 15 cm
 ↪ 200 cm + 15 cm

$$\frac{1}{3} + \frac{2}{5} = \frac{5}{15} + \frac{6}{15}$$

等しい分数をつくらうとか、通分しようではなく、「単位をそろえよう」から



接頭語理解を楽しく深めるために…

100円 = 1 百円 = 1 h円 (1ヘクト円)
 百…100倍 h…100倍

1000円 = 1 千円 = 1 k円 (1キロ円)
 千…1000倍 k…1000倍

普段耳にしない表現を試みる活動

万…10000倍の意味
 億…100000000倍の意味

ゲーム感覚で、単位理解を深めます。例えば、掃除競争の得点は「1ピカ」。10貯った10ピカを「1スッキリ」と…子どもが創った単位を採用